

82 日間の2学期が本日終了します。そして、引き続きコロナウイルスに気を付けた2021年もあと8日で終わります。今年、1年生は、小学生になり、2年生から6年生もそれぞれ進級して、2学期間を過ごしましたが、今年は何をがんばりましたか？

昨年度と大きく違うのは、今年はコロナウイルスのために学校を休みにすることなく、毎日、学校を開けました。そして、運動会や校外学習、林間学習や修学旅行を実施できました。皆さん一人一人が気を付けて生活した成果だと思います。よく頑張りました。

さて、4月の最初に先生からは、次のようなお話をしました。

「1日に1回でもいいので、教室の中をゆっくりと見渡して、“心の距離”が離れている人がいないか、注意して見てください。もし、そんな人がいたら、そっと声をかけてください。」というものです。どの学年の、どのクラスでも、そんな優しい声かけがありましたか？

先週の月曜日、12月13日の夕方に、地域の女性から学校にお電話がありました。「今日、家の前でごみ拾いをしていたら州見台小学校の子どもたちが一緒に手伝ってくれました。挨拶もいつもしてくれるしとても喜んでいます。」という内容でした。わざわざ学校まで、お電話でお知らせいただきました。本当に人の心に届く優しさは、人を動かすのだなあと思いました。

来年も引き続き、しっかり挨拶をして、人を動かすような優しい行動が、さりげなくできるようにしましょう。

さて、2学期の勉強などの成果については、今日担任の先生方から手渡される「あゆみ」に書いてあります。しかし、皆さんのがんばりは、その「あゆみ」には表せなかったこともたくさんあるはずです。冬休みの間に、おうちの人と一緒に、どんなことができるようになり、どんなことをこれから頑張ればいいのか、話し合ってください。

では、年末年始、しっかりお家でお手伝いをして、お正月には来年1年間の目標を考えてください。1月11日、元気に会いましょう。良いお年を。